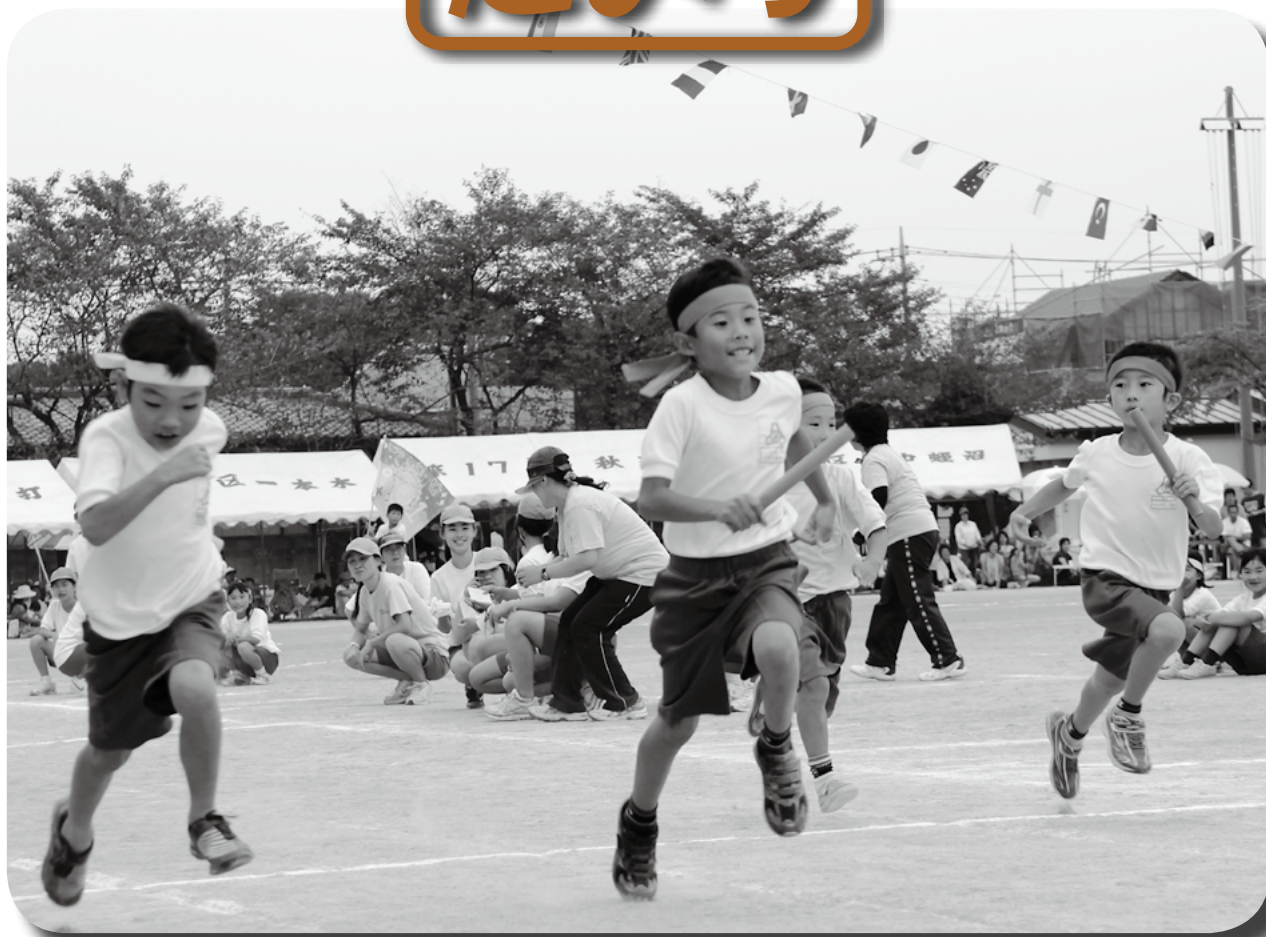


議会 ORAMACHI だより



高島小学校運動会

平成 21 年 7 月臨時会・9 月定例会・9 月臨時会

* 平成 20 年度決算認定される (一般会計・各特別会計)

* 平成 21 年度補正予算可決 (一般会計・各特別会計)

【一般質問】 * 4 人の議員が町の考えを問う

(石井悦雄議員、岩崎律夫議員、小島幸典議員、小沢泰治議員)

- ◆ 可決された議案 3 ~ 4
- ◆ 決算質疑 5
- ◆ 一般質問 5 ~ 9
- ◆ わたしのふるさと等 9 ~ 10



平成20年度の決算を認定

一般会計歳出総額70億405万円

町税収入41億1,158万円（歳入総額の55.5%）



耐震補強等の工事が行われた邑楽中学校屋内運動場

9月定例会

9月定例会では、平成20年度の一般会計決算をはじめ、各特別会計の決算が提出されました。各常任委員会において審査を行い17日の本会議で各会計ともそれぞれ認定されました。

平成20年度の一般会計決算額は、前年度と比較して歳入20・1%、歳出19・9%の減となりました。

減少の主な理由は、庁舎建設関連事業の完了であり、歳入においては、庁舎建設基金繰入が15億2、000万円の減、歳出においては、庁舎建設費が14億3、178万円の減であります。

歳入は、地方交付税や地方特例交付金等が増加した一方、財政調整基金繰入金や町債等の抑制、地方消費税交付金等の減により、大幅な減収となりました。

町税収入は、41億1、158万円であり、歳入総額の55・5%を占めています。なお、町税については、滞納繰越分の収納額が6、097万円で、前年度より989万円増加となり努力の跡が見受けられますが、多額の不納欠損処理も行われ、収入未済額は、前年度より1、086万円増加しました。税は貴重な収

入源であり、その滞納は住民の税負担の不公平感につながる極めて重大な問題です。徴収率向上のため、具体的目標を明確にし、全庁一丸となり、取り組みを強化されますよう要望します。

歳出においては、予算現額78億7、077万円に対し決算額は70億405万円で、執行率は89・0%となっております。投資的経費は、歳出総額の7・8%と、前年度比75・8%の減となっております。主な要因は、庁舎建設事業の完了です。

平成20年度の事業としては、邑楽中学校屋内運動場耐震補強・トイレ改修事業、町道幹線6号線整備事業などに取り組み、継続的事业としては、町道改良整備事業、用悪水路の改修事業、公園整備事業、土地区画整理事業等の生活環境整備事業を始め、第五次総合計画で計画された諸事業の推進がなされました。

経常的事業についても、

広範囲にわたる事務事業を推進し、環境保全・住民福祉の向上に寄与されました。

財政状況の概要については、以上のとおり堅実な財政運営に努力されていることがうかがえ、実質単年度収支は、5年ぶりに黒字に転じました。歳入総額が大きく落ち込む中で赤字を脱したことは、全庁を挙げた

努力の結果として高く評価したいと思えます。しかし、今後も歳入が飛躍的に増加することは考えにくく、その一方で扶助費を中心に財政需要は増大していくことは明らかです。引き続き、各事業運営の効率化をより一層推進されるよう要望します。

(決算審査意見書抜粋)

可決された議案

7月臨時議会

邑楽町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例の改正

職員の懲戒処分等に伴い、町長の現行給料を3カ月間10%減額しました。

9月定例会

平成20年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健

全化に関する法律に基づき健全化判断比率等が報告されました。

群馬県市町村会館管理組合の規約変更

組合の構成市町村の合併による廃置分合に伴い、組織団体等に変更が生じ規約を変更しました。

邑楽町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例の改正

教育長の退職金及び年金

について、制度に規定された受給にするため条例を改正しました。

邑楽町国民健康保険条例の改正

地方税法等の改正に伴い条例を改正しました。

邑楽町福祉医療費の支給に関する条例の改正

県の福祉医療費補助金制度取扱要領の改正に伴い、関係条項を整備しました。

邑楽町国民健康保険条例の改正

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の支給額を増額する改正をしました。

町道の路線認定及び廃止

鶉土地地区画整理事業等により、町道の路線認定及び廃止をしました。

**〔人事案件〕
公平委員の選任**

平成21年9月15日で任期満了となる公平委員の選任について、田部井猛夫さん(藤川)を再任することに同

意しました。

固定資産評価審査委員の選任

平成21年9月21日で任期満了となる固定資産評価審査委員の選任について、須永健一さん(石打)を再任することに同意しました。

情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱

平成21年9月30日で任期満了となる情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について、神谷保夫さん(太田市)、関谷勝次さん(石打)、関田きよ子さん(狸塚)を再任することに同意しました。

9月臨時議会

〔契約の締結〕

地域活力基盤創造交付金事業町道幹線6号線道路改良工事

契約金額(消費税込)
5,124万円
契約の相手方
邑楽町赤堀
(株)徳川組

〔議会の構成一かわる〕

9月20日に執行された町議会議員補欠選挙において、次の3人の方が当選されました。

大野貞夫議員・小島陸夫議員は厚生・環境常任委員に、遠藤幸夫議員は建設・経済常任委員に選任されました。



えんどう ゆきお 議員
遠藤 幸夫 議員
60歳・中野



こじま りくお 議員
小島 陸夫 議員
59歳・中野



おの ただお 議員
大野 貞夫 議員
67歳・中野



厚生・環境常任委員会
副委員長に大野貞夫議員
が互選されました。

議会運営委員会
欠員となっていた委員
に、小島陸夫議員が選任さ
れました。

邑楽館林医療事務組合議
議員
欠員となっていた、邑楽
館林医療事務組合議会議員
に大野貞夫議員が選ばれま
した。

■平成20年度決算

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	74億0,449万7,712円	70億0,405万2,991円	4億0,044万4,721円
国民健康保険特別会計	28億4,721万3,027円	27億6,129万3,272円	8,591万9,755円
老人保健特別会計	2億3,138万8,335円	1億9,766万8,216円	3,372万0,119円
後期高齢者医療特別会計	1億8,361万7,600円	1億7,576万1,688円	785万5,912円
介護保険特別会計	13億3,023万5,883円	13億1,189万1,820円	1,834万4,063円
下水道事業特別会計	4億2,556万9,351円	3億9,713万7,159円	2,843万2,192円
学校給食事業特別会計	2億4,257万2,982円	2億4,227万9,741円	29万3,241円
水道事業会計	5億1,380万6,773円	4億7,574万3,694円	3,806万3,079円 (当年度純利益)

■平成21年度補正予算 7月臨時会

会計別	予算現額	補正額	予算総額	
一般会計	66億6,089万円	1億7,474万円	68億3,563万円	
国民健康保険特別会計	28億2,061万円	302万円	28億2,363万円	
介護保険特別会計	13億1,553万円	1,598万円	13億3,151万円	
下水道事業特別会計	3億5,679万円	△25万円	3億5,654万円	
学校給食事業特別会計	2億4,228万円	925万円	2億5,153万円	
水道事業会計	収益の支出	5億1,445万円	△18万円	5億1,427万円
	資本の支出	3億7,782万円	△19万円	3億7,763万円

■平成21年度補正予算 9月定例会

会計別	予算現額	補正額	予算総額	
一般会計	68億3,563万円	6億1,859万円	74億5,422万円	
国民健康保険特別会計	28億2,363万円	3,006万円	28億5,369万円	
老人保健特別会計	3,379万円	2,952万円	6,331万円	
後期高齢者医療特別会計	1億8,949万円	785万円	1億9,734万円	
介護保険特別会計	13億3,151万円	5,578万円	13億8,729万円	
下水道事業特別会計	3億5,654万円	3,618万円	3億9,272万円	
学校給食事業特別会計	2億5,153万円	3,603万円	2億8,756万円	
水道事業会計	収益の収入	5億3,371万円	900万円	5億4,271万円
	資本の収入	1億0,757万円	303万円	1億1,060万円
	資本の支出	3億7,763万円	357万円	3億8,120万円

決算質疑

Q&A 決算の主な質疑（要旨）
 一般会計、各特別会計の決算にあたり、一年間事業を行った行政効果など、どれだけ成果があったかを中心に、議会で質疑が行われました。以下は、抽出した項目の要旨です。

Q 石井悦雄議員 決算審査意見書にある滞納繰越分の収納額が6,097万円と前年より989万円増加しているが、未収金はできるだけ少なくすべきだ。今後どのようにするのか。

A 町長 賦課した税の徴収率を上げる。公平感が保てるよう取り組む。

Q 立沢稔夫議員 庁舎移転後のランニングコストはどのように変わったか。

A 総務課長 単純比較では1,180万円の増ではあるが、移転費・光ケーブル設置・保安委託等が含まれており、庁舎規模に比例し

た場合、光熱水費は省エネ設計となっている。



邑楽町役場新庁舎

Q 小倉修議員 町道19号線の現在の状況についての監査委員としての考えは。

A 監査委員 いろいろな事情で遅れがある。できるだけ早く完成させるよう努力していただきたい。

Q 本間恵治議員 上水道加入金が他市町と比べ高いか、どのように考えているか。

A 水道課長 高いのは事実である。設備投資が必要で、それに充当するため新規加入者からいただいている。

A 町長 加入金が高いことについては、今後十分検討の必要がある。

一般質問は、9月9日に行われました。町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

一般質問

選挙の投開票について

Q 石井悦雄議員 なぜ補欠選挙がわかっていながら、衆議院選挙と同時にできなかったのか。

A 町長 昨日選挙管理委員会書記長である総務課長のほうから、委員会の決断だったというふうに認識をしている。

言えば議員が言われたように、全く関係ない話ではない。何人かの方から話があれば、当然補欠選挙、もしそのお気があればよろしいのではないかと、世間一般的な情報交換というのはある。

Q 石井悦雄議員 各選挙投票所の立会人をお願いするのも大変苦労されている。今回は補欠選挙もある。議会中の選挙にもつながる。町長が議長に又は議長が町長に話をしてもよかったですか。

Q 石井悦雄議員 同時に行ったのとやらないのでは、これだけの金額の差があると話していた。多くの町民は、同時に行われると思う。町長が大半だったと思う。

A 町長 選挙という枠組みで

選管で日程は 十分審議された

町長 選挙管理委員会の中で、日程については十分審議をされた結果と伺っている。書記長と私の間では、お金の問題もあるし、いろんな状況があるだろうという話はした。具体的にこうしたい、ああしたいという考え方は現状ではない。

石井悦雄議員 町長は在職中に議会中の選挙を体験されたことがあるのか。

町長 在職中に経験されたかということだが、記憶が定かでない。

石井悦雄議員 「邑楽町は金がない、金がないと言っても随分無駄遣いができるのだな。そんな金があったら、ほかに回せばいいじゃないか」と言っていた。町民の声である。36市町村で太田・館林・大泉・邑楽は投票時間を通り越してなかったが、明和は7時まで、他の市町村も繰り上げていた。

やる気があれば、積極的に考えているならばできないはずはない。邑楽町ができなかった理由について聞きたい。

町長 公職選挙法の条文40条だが、投票所の開閉時刻ということについてその規定がされている。特別な事情がある場合、特別な事情の中身ということになるだろうと思う。選挙管理委員

会は、特別な事情ということについていろんな状況を調べて判断をされたのではないかとこのように思っている。

■その他の一般質問
・旧庁舎解体について
・給食センターの建設について
・新型インフルエンザについて



町議会議員補欠選挙での投票風景

町の諸課題について

岩崎律夫議員 総合計画について、新しい事業は計画にのせ、予算とリンクさせる。政策全体も管理するしくみにすべきと思うが、自主財源が減少、ほとんどが

町税である。見直しすべきことをスピードを上げてやるべきだ。幼保一体化は進めていくべきと考える。環境に関し、太陽光発電の導入拡大を検討するべきだと

考えるが。多目的ホール建設に向けて、過去には8、000名を超える署名活動があり、議会も多数の賛成があった。今、新たな署名活動中である。町長は多くの町民の思いをまとめていき、形にしていくべきである。

多目的ホール建設 に向け十分研究

町長 総合計画と予算との

リンクはそのとおりと思う。幼保一体化は場合により考えていく。太陽光発電について学校施設等の取り組みは検討していく必要がある。多目的ホール建設に向けて、22年度には検討委員会を立ち上げ十分研究し、23年度には調査費がというところまで結びついた。

■その他の一般質問
・給食と給食センターを考える

公民館（多目的ホール） 建築について

小島幸典議員 6月13日の議会の前課長は、新築、改築を含めて今調査中と答えた。町長は、任期中に建設に向けて筋道をつけたいと話した。そういう流れの中で、この辺の引き継ぎは承っているか。課長の公民館に対しての思いを聞きたい。

生涯学習課長 H19年9月、H19年12月、H20年3月、H21年6月、繰り返して質問されている。議員の意見をまとめると、費用がかかる文化施設であるホール建設は基本的に行わず、費用が少なく済む現在の公民館を改築し、無料で多くの町民に使って



老朽化が進む邑楽町公民館

ただ。また、近隣市町のホール等公共施設の相互利用を行うという意見があった。私もその部分の調査をした。館林市の三の丸芸術ホール、床面積2,323㎡、席数512。H21年度の施設関連年間予算（職員人件費を除く）4,426万円、S61年竣工、約11億円。大泉町の文化むら床面積4,791㎡、大ホールの席数800。施設関連年間予算、約1億8,412万円、施設管理を委託しているので人

件費も含まれると思う。H3年竣工15億1,480万円。千代田町の町民プラザ、床面積3,836㎡、席数378、臨時席160、施設関連予算（人件費除く）2,729万円、H4年3月竣工21億3,000万円。明和町のふるさと産業文化会館、床面積3,097㎡、572席、施設年間予算（人件費を除く）3,101万円、建設費12億6,896万円。現在の公民館については非常に古いということで、大変

利用者の方に不便をかけている事実がある。財政的な部分で問題もあると思うが、新しいものにしたほうがいいと思う。

小島幸典議員 基本的に公民館は使料が原則無料で文化ホールは有料だ。公民館は無料なので年間使用者が5万3,052人も利用している。しかし、お金

を払うとなると恐らく利用度が少なくなると思う。邑楽町公民館は、S48年4月に開館以来36年を経過して、雨漏り、漏水、強風による雨水の浸入もあり修理して使っている。町長が建て替えると言えば、検討委員会をつくりスムーズにいくのでは。町長の思いは。

22年度検討委員会を立ち上げ

町長 22年度中に検討委員会を立ち上げて結果をいただき、その次に進んでいきたい。新築するか改築あるいは改修するか結論つけるための調査も必要となってくるので、一歩進んだ行動を起こしていきたい。

- その他の一般質問
- ・給食センター補正予算とセンター方式について
 - ・町道19号線について
 - ・生涯学習人材育成講座の充実を

REST ROOM
休憩室

わたしのいきがい



根本康男
(十三坊塚・6区)

今年「上州邑楽七福神巡り」に参加する事から始まった。

邑楽町を愛してやまない会員が「上州邑楽七福神を愛する会」と称して結成、早や5周年という事である。

その「ご神体」を慈愛をもつてお守りするお寺を巡り行く姿は、冬の風物詩として例えられようか。

私事で恐縮であるが、2月に36年間の勤めを離れた。今は、元同僚3名を含めた4名で借り受けた家庭菜園で、季節の野菜作りに励んでいる。

「邑楽町将棋愛好会」の会長として、集う方々が楽しめる雰囲気作りを務め、趣味では始めてまだ数ヶ月であるが、俳句・短歌にどう心を込められるか等自身への課題は多い。

幸いに善き方々に恵まれ、それを励みに何か一助になれるものと思う。



集合（各種）検診に

ついでの考え方

小沢泰治議員

邑楽町では年間を通じて町民の健康維持増進のため、各種集合検診が行われているが、町民すべてが健康で明るい家庭を持つて邑楽町で貢献する、頑張るといのが基本だと思う。私たち生まれ、人生80年、100年を歩む中、保健センターで実施されている特定検診、また、その結果についての保健、生活指導については非常にすばらしいことであると思う。その中で私が特に大事だと思うものが、中高年になつてか

らの男性特有の前立腺等の検診、そして女性の乳がん検診、子宮がん検診だと思ふ。その検診の現状について伺いたい。

保険年金課長 邑楽町では前立腺がんについては、平

成16年より、50歳から75歳の方で節目の方に5年間隔で実施している。乳がんについては、40歳以上の方を対象に2年に1回実施している。また、子宮がんについては、20歳以上の方を対象に毎年実施している。

小沢泰治議員 各検診について町民対象者の何%の方が受診しているか。

保険年金課長 平成20年度の受診率は、前立腺の関係が39・3%、40歳からの乳がんが36・7%、そして20歳以上の方の子宮（頸）がん検診が26・4%の受診率となっている。

小沢泰治議員 乳がん、子宮（頸）がん、前立腺がん等も不安が多くなり発症も増える年代、早期発見、手当をすれば夫婦、家族全体、また社会にとつても安心して生活ができると思うが、受診率アップのため町としてどのようなことを考え実施すればよいか町長に聞きたい。



集合検診の拠点保健センター

REST ROOM

休憩室



為ヶ井百莉代^{もりよ}

（前原・4区）

長男が中野小学校に入学し1ヶ月が経った頃、野球がやりたいとの事で中野ビクトリーズに入団させて頂きました。当初、子どもが通った保育園と私の職場は熊谷市だったため、親子共々知り合いも友達も無くとても不安でした。でも不安とは裏腹に子どもは先輩団員達に可愛がられ学年に関係なく多くの友達が出来ました。また、団員の父兄で運営されている父母会の方々とフレンドリーでスムーズに受け入れて頂きました。

野球を始めてからは規則正しい生活になり、一緒に体を動かす機会も増え、健康的な生活スタイルに変わりました。同時に子どもと「野球」という共通話題から会話も途絶える事が無く野球に熱中し、楽しむ事が出来ました。

野球を通し心身ともに成長させて頂き、指導者をはじめスポーツ少年団に携わる方々に感謝すると共に、これから何かスポーツを始める方に早く始めて欲しいと願います。

少年野球と出会って

議会の動き

《8月》

- 11日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 19日 全員協議会
- 26日 議会運営委員会、総務・文教常任委員会
- 27日 厚生・環境常任委員会、建設・経済常任委員会
- 28日 全員協議会

《9月》

- 8日～18日 9月定例会
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会、
全員協議会、広報委員会)
- 24日 建設・経済常任委員会、全員協議会
- 25日 戦没者追悼式、太田市外三町広域清掃組合議会
- 29日 第3回臨時会
大泉町外二町環境衛生施設組合議会

《10月》

- 4日 町民体育祭
- 7日 議会広報委員会編集会議
- 19日 議会広報委員会校正会議
- 22日 館林邑楽農業共済事務組合議会
邑楽館林医療事務組合議会
館林地区消防組合議会
- 30日 群馬県町村議会議員研修会

議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、12月11日から17日を予定しています。

住所・氏名・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録（議事等の経過をそのまま記録したもの）は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館（長柄公民館）、勤労青少年ホーム（ヤングプラザ）に置いてあります。また、ホームページにも会議録全文を掲載していますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/gikai>
詳しくは、議会事務局まで
88-5511（内線300）

受診率が 大変低い現状

町長 受診率が大変低い現状であるが、町も相当の費用負担をしており受診経費面の引き上げは慎重にならざるを得ないと思つている。十分検討を加えていきたい。何よりも自己の健康管理を自ら意識していただくことが一番であると思ふ。

小沢泰治議員 役場すべての課、係、その構成職員が自分の仕事のみでなく、幅広い認識の上で、町民意識の高揚のための対応に心がけていただきたい。広報への掲載についても関連するものは一緒に掲載する。例えば乳がん、子宮（頸）がん、前立腺がん、骨粗しょう症、食事の問題、国民健康保険など、必ずや家庭内で病気や健康生活についての認識が高まるものと思う。

小沢泰治議員 乳がんが2年に一度、子宮がんが20歳以上の方毎年ですから前立腺がんについても5年ではなく2年に一度に短縮をお願いしたい。

町長 十分検討させていただし議員の皆さんにもいろいろとお諮りした中で進めていきたい。

■その他の一般質問
・指定管理者制度の運用・監督について

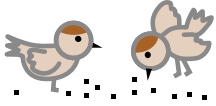
黒川洋子さん逝く

平成19年4月の町議会議員選挙において初当選され、女性として、また、母親としての目線に立って議員を務められた黒川洋子さんが去る7月28日逝去されました。



故 黒川 洋子 議員

故人の安らかなご冥福をお祈りいたします。



わたしのふるさと



くに 【群馬県吾妻郡六合村】

平山良子（天王元宿・5区）



自然が美しい六合村

900 m位の山間部のあちこちに部落が点在しています。勿論、役場や学校近辺はある程度の平地はありますが、ほとんどが斜面で田畑もその多くは斜面です。皇太子様も来訪された事もあり、近年（10年位前）国道145号線から野反湖へ通ずる県道も国道になりました。

双体道祖神も有名で各部落の入口近くにあり、健康のためハイキングを兼ねた道祖神巡りも多くなりました。八間太鼓（子どもを中心とした和太鼓クラブ）も村の後援で頑張っています。是非、ホームステイ等人的交流などで六合村と邑楽町で自然を大切にするための勉強会などの行事ができればと、議員皆様に取り上げて頂きたいと思っています。

私の故郷は六合村です。明治の頃、当時草津村と分かれて六つの地域が合わさって六合村と名付けたそうです。人口2,000人にも満たない小さな村ですが、水と緑と空気は素晴らしいところです。温泉は応徳・湯の平・花敷・尻焼の4ヶ所、その他に近年、赤岩の湯と温泉を利用した老人福祉健康センターの温泉と、いずれも自然の湯を使用しています。

歴史は古く、木曾義仲の落人伝説があり、標高700 mから

◎ 編集後記 ◎

町民の皆様には、議会、町政に対しまして、常日頃深い関心をいただき誠にありがとうございます。

19年12月2日の町長選挙には、当時1人の議員が「立候補届出による議員失職」を選択したため、1人欠員となり15人の町議会となってしまいました。その後、町民のため粉骨砕身ご活躍いただきました二人の議員がお亡くなりになり、欠員3人となりました。

そのため9月20日、補欠選挙が執行され定数16人の正常な議会となりました。平成21年12月第4回定例会からは、全員そろった議会が開催されます。

町民皆様の声をまっすぐ町政に反映させることが出来るものと思います。活発な質疑がなされ、行政に対してのチェック機能も十分果たせるものと思います。どうぞ多くの皆様お誘い合わせての傍聴を心からお待ち致しております。お気軽にお出掛けください。

（小沢記）



■発行 群馬県邑楽町議会 ■発行人 議会議長 相場一夫

■編集 邑楽町議会広報委員会 群馬県邑楽郡邑楽町大字中野 2570-1 TEL0276-88-5511（内線300）

（皆様のご意見、ご要望等、議会広報委員会までお寄せください。点訳版をご希望の方は、ご連絡ください。）